

トピック「芋井地区の子ども事情」

～幼稚園・保育園・小学校・中学校 放課後～



芋井地区に住む子どもたちがどこで学んでいるか、放課後の過ごし方や地区外からの通いについて調べてみました。

【地区内から通っている児童生徒の人数について】

学校名	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	H31・R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)
城山小学校 (プラザ利用児童)	60	58	47	48 (40)	49 (31)	41 (27)	43 (22)	42 (23)	34 (17)
芋井小学校	21	20	20	20	21	24	18	19	14
西部中学校	57	52	49	40	34	28	42	36	31

この表をみると、飯綱地区から通っている城山小学校・西部中学校の児童生徒数が減少傾向にあり、今年は8年前の約半数まで減っていることがわかりました。

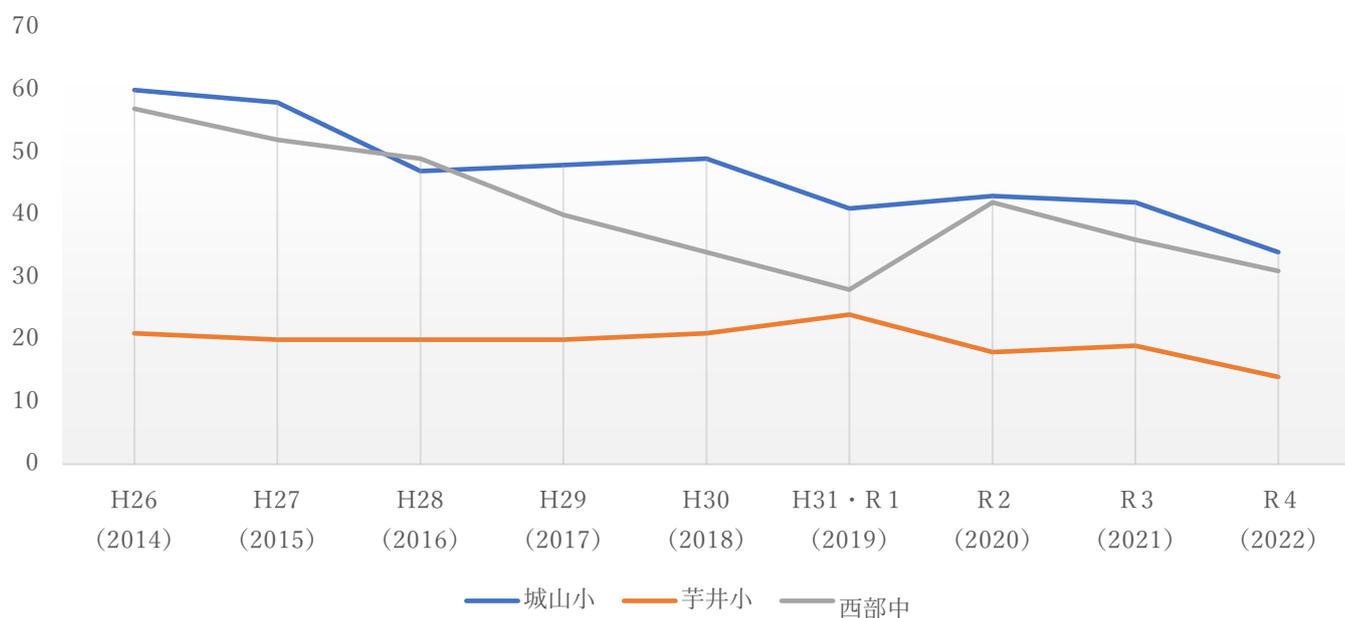
芋井の元村地区にある芋井小学校の人数はほとんど変化がないことがわかりました。

詳しいお話を簡単に芋井小学校の保護者の方からお話しをお願いします。

芋井保育園について

芋井保育園	H26	H27	H28	H29	H30	H31/R1	R2	R3	R4
(飯綱地区の園児)	20 (5)	17 (6)	17 (5)	16 (7)	13 (5)	15 (7)	20 (6)	13 (4)	12 (4)

芋井地区から通う児童生徒数



【放課後の過ごし方について】

芋井小学校の児童については全員学校の隣にある児童センターへ行き、時間になったら地区ごとに下校しています。

城山小学校の児童については学校内にある城山学校プラザで過ごせますが、プラザに通わずにバスで帰宅し、ひとりでお留守番をしている児童もいます。

城山プラザは、保護者のお迎えが必要なので、それができないご家庭のお子さんは入ることができません。

中学生は放課後プラザがないので、学校が終われば路線バスで帰宅か保護者が学校まで迎えに行っています。バスで帰宅の場合冬は家に着くころには真っ暗です。また、夏場は暗くならなくてもクマやイノシシが出没する事もあるので1人での帰宅はリスクが伴い、親として非常に心配な面があります。

飯綱地区に、下校した子供たちが集える場所があれば1人で過ごすこともなく子供同士遊んでいられる居場所があれば親も安心できるのに、と思いますが集まらせる場所と見守る大人もいなければ危ないのでは、など課題もありなかなか実現は難しいです。

【飯綱にある私立幼稚園・小中学校について】

飯綱には、「こどもの森幼稚園」「グリーンヒルズ小・中学校」という私立の幼稚園と小中学校があります。()の数字が芋井・飯綱地区から通っている児童生徒数です。

学校名	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	H31・R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)
こどもの森幼稚園	63 (10)	64 (12)	59 (10)	55 (8)	53 (5)	61 (8)	57 (11)	61 (14)	47 (12)
グリーンヒルズ小	29 (11)	19 (10)	18 (9)	17 (10)	15 (6)	18 (8)	22 (6)	24 (8)	26 (13)
グリーンヒルズ中	21 (6)	22 (4)	20 (8)	14 (6)	10 (6)	6 (1)	6 (0)	5 (1)	10 (4)

飯綱に学校はありますが約3分の1は飯綱・芋井地区の子供たちが通い、あとは地区外の子が山の学校を好んで通っています。送迎バスが出ているので、冬も安心して通えているようです。

一方、私立学校なので公立の義務学校と違い学費がかかります。



【参考】

地区別年齢別人口 R4.1.1 19芋井

年 齢	合 計	男	女
0	3	3	0
1	8	5	3
2	3	1	2
3	10	6	4
4	6	4	2
0～4歳計	30	19	11
5	9	5	4
6	7	6	1
7	11	6	5
8	9	6	3
9	11	7	4
5～9歳計	47	30	17

以上でトピック「芋井地区の子供事情」を終わります。